

重点項目①新たな西成区の地域福祉推進体制（つたえる、つくる）

昨年度の振り返り

- ・ 孤立世帯の発見など、地域の協力者「かけはし」についての説明と周知
- ・ 第2期西成区地域福祉計画についての更なる周知

令和5年度取り組み

住民同士がつながり、支え合う地域をつくるための計画

▶ 第2期西成区地域福祉計画をつたえる

➡ 「かけはし」の役割を広く地域住民に知ってもらう

地域の気づきと相談窓口・専門職とをつなぐパイプ役

➡ 令和6年1月の地域福祉フォーラム前に広報を兼ねた周知

▶ 各地の地域活動の情報を提供する場をつくる（常設）

重点項目② 地域福祉活動への参加促進と担い手の確保 (一緒にすすめる)

昨年度の振り返り

- ・ ボッチャを活用した地域活動への参加者を増やす取り組みの拡大
- ・ もっと具体的な取り組み内容が必要

令和5年度の取り組み

◎ 介護予防と健康寿命を延ばすために

- ・ 健康マージャン、ノルディックウォーク、eスポーツ 等
 - ➡ 地域の「やりたい」を応援する活動
 - ➡ 認知症カフェ、チームオレンジの立ち上げ支援
- ・ ボッチャを通じて活動への参加者を増やす
 - ➡ 西成区全体の交流と参加者を増やす、参加者の中から担い手の発掘

◎ LINEを活用した情報発信（案）

重点項目③ 要援護者の発見と地域における見守り体制の強化 (支える体制をつくる)

昨年度の振り返り

- ・ 要援護者名簿の本人家族を含めた周知と、できるところから活用の拡大と手段の検討
- ・ 個別避難計画についての更なる周知と作成に向けたモデル地域での実施

令和5年度の取り組み

日常生活や災害時において、何らかの支援が必要な人の名簿

- ▶ **要援護者名簿（西成つながり名簿）**の活用状況について確認
- ▶ **要援護者名簿**への同意者に対する二一ズ調査の実施
- ▶ **要援護者名簿**をもとにした個別避難計画の作成
- ▶ **要援護者名簿**への同意確認書の様式変更の検討

★重点項目⑤
モデル地域で実践

重点項目④ 複合的な課題を抱えた人への支援体制の構築 (支援する)

昨年度の振り返り

- ・地域関係者の出席が増えるようにアプローチし、つながる場の充実を図る
- ・精神疾患に関する事例検討を重ねることで、地域課題の発見や資源の充実をめざす

令和5年度取り組み

- ▶福祉専門職等による定期的(1回/2か月)な事例検討会の実施
- ▶支援者の対応力向上のために、シンポジウムを開催(R6/2月)

地域関係者や相談機関が分野を超えて集まり、支援方法を一緒に考える場

- ▶民生委員・児童委員に対し、「つながる場」の周知と協力依頼

重点項目⑤ 地域の生活課題の解決や自分達の住む地域を「考える」場づくり支援

＜共通テーマ：要援護者名簿の活用と地域の見守りについてみんなで考える＞

松之宮地域

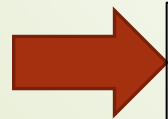
- ・ 要援護者名簿の存在を地域関係者（町会長等）に知ってもらいたい
- ・ 自分達が住む地域のことを、もっと知りたい・知ってほしい
- ・ 災害に備えて、地域の見守り活動をすすめたい



- ◎町会長会議で、要援護者名簿について周知・説明
- ◎2町会で、要援護者を地図上で見える化と「気になる」世帯の情報交換と子育て世帯の発見など新たな気づき
- ◎要援護者名簿への同意者に対するニーズ調査の実施 など

津守地域

- ・ 要援護者名簿の活用状況とコロナ後の見守り活動
- ・ 要援護者名簿に登録がない方への見守り活動
- ・ 災害時避難行動、個別避難計画作成優先地域として



- ◎要援護者名簿への同意者に対するニーズ調査の実施
- ◎要援護者名簿に記載のない「気になる人」への見守り活動の検討
- ◎町会に未加入な地域における見守り活動の検討 など

重点項目⑤地域の生活課題の解決や自分達の住む地域を「考える」 場づくり支援 ＜令和4年度からの継続＞

北津守地域

- ◎ 三世代交流ふれあい喫茶
 - ➡ 担い手の協力者が増えたこと、小学校でのボッチャ体験会を通じた周知で小学の参加もあり、子どもの遊び場やボッチャで三世代交流を継続中
- ◎ 4年ぶりに地域の祭りを実施
 - ➡ 大人や子どもなど、総勢200人以上が参加し、地域の力を再確認することができた
- ◎ 地域の見守り活動
 - ➡ 個別避難計画作成者（支援者なしも含む）を地域の見守り活動へフィードバック
 - ➡ 要援護者名簿登録者の見える化を継続

山王地域

- ◎ 山王こどもセンター建替え
 - ➡ 看板やベンチ、リヤカーなど、地域や関係者の協力と一緒に作り開所を準備
 - ➡ 令和5年8月開所式、子ども食堂や世代を超えた地域の居場所をめざす
- ◎ 令和5年度金塚小学校100周年記念のお祭りを実施
 - ➡ 今回のお祭りを通じて、今後の地域の祭りを考える
- ◎ 地域活動協議会に新たな主体の参加
 - ➡ NPO日越支援会、東部地域包括支援センターなど互いの活動を共有しつなげる